

新年会・生年祝・誕生会を合同開催しました



令和8年1月28日に新年会・生年祝い・誕生会を合同開催しました。利用者さんに進行、司会をタッチし緊張の面持ちながらも堂々としたお声かけで会をリードして下さいました。

利用者さんと職員が手を取り合い協力して準備を進めたことで当日はこれ以上ない和やかで楽しいひとときとなりました。

また、古希を迎えられた皆様は生年祝としてドレスアップし、笑顔で歌を披露されるなど、大変満足された様子でした。

新年会では職員による、かぎやで風(琉球舞踊と)獅子舞の演舞を披露し盛り上がりました。全体レクリエーションとして「ドレミファドン」というイントロクイズを実施し、クイズに正解された利用者の皆さんが正解された曲を披露されその歌声に合わせ周りの利用者の方も唄われる姿が多く見られ、懐かしい曲の中、和やかな雰囲気となりました。生活指導員 當山



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。2026年は「午年」です。馬は古来より「前進」「飛動」の象徴とされ、物事が好転する縁起の良い動物とされています。当施設におきましても、馬が力強く大地をかけるが如く、より質の高いケアをも目指し、職員一同、一歩一歩着実に歩みを進めてまいります。

救護施設の課題である「社会的孤立の解消」「地域移行への支援」は施設内だけの努力で成し遂げられるものではありません。昨今生活困窮者を取り巻く環境はますます複雑化しており、救護施設に求められる専門性や柔軟性は日々高まっております。地域住民の皆様、関係機関の方々との連携という「手綱」をしっかり握り、ご利用者さんが社会との繋がりを再構築できるように、一歩ずつ進めてまいりたいと考えております。

また制度の狭間で苦しむ方々をいち早く受け入れ、セーフティネットとして機能をさらに磨き上げていく所存です。

本年も、当施設が地域の皆様にとっても身近で、信頼される存在で在り続けるよう努めてまいります。皆さまにとって、本年が希望に満ちた、輝かしい年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



ハロウィンパーティーを開催しました

令和7年10月31日、利用者と職員が思い思いの仮装を楽しみ、笑顔あふれるひとときを過ごしました。おやつタイムの後には、外部講師の安里仁先生によるレクリエーションやカラオケ大会、職員の余興が行われパーティーは大いに盛り上がりました。一大イベントではありましたが、利用者と職員の協力のもと、楽しく安全に終了することができました。

介護員 棚原



令和7年11月22日 さわふじ未来ホールで、第31回お年寄りと障害者(児)によるみんなの音楽会に参加してきました。いしみね救護園では月に2回外部講師の上田彰子先生を招聘し療育音楽を行っています。音楽には心を元気にする力があります。皆で一緒に歌ったり、リズムを楽しんだり日頃の成果を音楽会で十分に披露することができました。介護主任 宮城



* 写真等の掲載につきましては、ご本人の了承を得ています。

クリスマス・忘年会



令和7年12月25日、日頃の感謝を込めて「クリスマス・忘年会」を開催しました。

彩り豊かな行事食を囲みながら一年の思い出を語り合い、終始和やかな雰囲気の中で中心温まるひとときを過ごしました。

また、ケアの質向上を目的として、ICTの活用を試みました。今回はその取り組みの一環として、AI (Google Gemini) により提案されたレクリエーションは6グループ対抗「割り箸タワー大会」を行いました。ルールはシンプル「割り箸を誰よりも高く積み上げる」しかし、これが意外と難しく、利用者さんと職員が一体となり「もっと慎重に!!」「そこ置くと崩れるかも、」と試行錯誤しながらスリル満点の時間を過ごしました。優勝チームの記録はなんと1m超え!! わずか10cm差で惜しくも2位となったチームからは「次は絶対に負けない」と悔しがる声もあり会場全体が熱気に包まれた大盛況のイベントとなりました。

精神保健福祉士 城間



アコーディオン演奏ボランティア比嘉隆様、素敵な演奏ありがとうございました。